# Yokohama Tire Philippines, Inc.（YTPI）CSRレポート

**事業内容：** タイヤ生産
**敷地面積：** 452,019m²
**従業員数：** 2,358名（2017年12月）
**所 在 地：** IE 5, Clark Freeport Zone, Philippines

**相談・苦情などの受付窓口：**
TEL: +63 (45) 599-3603　FAX: +63 (45) 599-3613
メールアドレス：angelina.casasola@ytpi.com

## 社長ご挨拶

小林　一司

YOKOHAMA TIRE PHILIPPINES は、2017年5月に大きな火災事故を起こしました。
今後、火災事故を避けるため、すべての対策を講じており、火災事故によるさらなる被害を防止するため、復旧プロジェクトを速やかに立上げ、復興を進めております。
火災現場の解体はすでに完了しており、建物の再建を開始しております。
可能な限り多くの高品質なタイヤを供給する為に、従業員一人一人が努力をしています。
また、品質、労働安全衛生および環境に関する国際基準に追いつくために、当社は顧客の評価と外部監査を継続的に遵守し、各従業員の意識を高めるためのさまざまなプログラムを実施しています。
CSR（企業の社会的責任）の観点から、環境、健康、教育という重点分野のプログラムを引き続き実施しています。
また、昨年はKapampangan Manalakaran Inc.（KAMAI）と協力して、livelihood programを行いました。
これは、毎年、地域社会に還元する一貫した努力です。この機会に、YOKOHAMA TIRE PHILIPPINES経営陣と私たちの従業員全員に心から感謝をしています。また、私たちの顧客、ビジネスパートナー、サプライヤー、コミュニティに感謝し、さらに強いパートナーシップとサポートが続けられるようにと期待しております。
今後もYOKOHAMA TIRE PHILIPPINESは成長し続け、横浜ゴムの中でNo.1の工場になるというVisionに向けて取り組んで参ります。

## 組織統治

### 企業理念

高い品質のタイヤを製造することは私たちの最大の誇りです。
私たちが生産したタイヤがお客さまの厳しいニーズと高い基準を満たしていることに対して、誇りと達成感を持っています。私たちは環境と地球の資源を保護し、維持するために、人材育成・能力開発を行い、最大限の効率性と生産性で工場を稼動することにより、すべてを達成することを目指しています。

**Corporate Philosophy**

**Producing quality tires is our greatest pride.**
We are proud of our work and find satisfaction in seeing that the tires we produce meet our customers' exacting needs and high standards. We aim to accomplish all these at the same time that we work to preserve and to protect the environment and Earth's resources, develop the skills and potentials of our personnel, and employ our machines with maximum efficiency and productivity.

### ビジョン

“We will be number 1.”
創業以来YTPIはこのビジョンを掲げ、Exporting Standard（輸出標準）をつくってきました。
そして、世界のYRC工場の中で一番になることは、最高のタイヤを届けると同時に環境への思いやりと持続可能なコミュニティへの責任を放棄しないことで、顧客のニーズと高い水準を満たす義務を果たすことです。
ここで要求されることは、YTPIが以下の基本的価値観を共有化することです。
“Dedication, Sincerity and Excellence”
「献身、誠実、優秀」
私たちは人の技術・潜在能力の開発と最大の効率と生産性を持つ設備の採用を続けています。
これらの哲学により、私たちはステークホルダーの満足と国の経済発展に貢献すると確信しています。

## 人権

YTPIでは、長期的な社会コミュニケーションとCSRプログラムの開発のため、持続的な生活改善の施策について検討を行っています。
貧困世帯の減少に寄与するため、全ての家庭に就業の機会が得られるような意見を募っています。

## 労働慣行

### 安全

私たちは、労働安全衛生マネジメントシステムに関する国際的な方針の下で、職場におけるけがのリスクと疾病予防を追求しています。この取り組みは、国際的な基準に従って、労働環境を従業員に提供するためには、ベストな方法を可能にします。

### 健康意識の向上

従業員が健康的な生活を送るように教育し、奨励するプログラムが数多くあります。その中でも年1回の健康診断と薬物検査があり、従業員の100%が受診しているプログラムになります。

### 従業員構成

2017年は、昨年と横這いの従業員数2,358名となっています。2017年の全従業員のうち、94%が男性で、6%が女性で構成されています。男性の多くは生産現場と技術分野で働いており、女性の多くは総務、事務的な仕事を担当しています。

### YTPIのキャリア開発

YOKOHAMA TIRE PHILIPPINESは、従業員のスキルと熟練を向上させることに努めています。当社の人事管理部門（HRM）では、2017年に従業員1人当たり約27時間かけて従業員の能力を向上させるために研修プログラムを数多く導入しています。これは在籍とランクに関係なく、キャリア開発トレーニングと開発プログラムの両方が提供されています。

| Employee Position | Training Attendance: Annual number of employees | | |
|---|---|---|---|
| | Internal | External | Total |
| Team member | 2976 | 878 | 3854 |
| Sr. Supervisor/Supervisor | 534 | 273 | 807 |
| Section/Dept. Manager | 64 | 141 | 205 |

| Employee Position | Average Training Hours of employees | | |
|---|---|---|---|
| | Functional | Behavioral | Organizational |
| Team member | 11 | 10 | 6 |
| Sr. Supervisor/Supervisor | 15 | 11 | 9 |
| Section/Dept. Manager | 20 | 0 | 25 |

| Employee Position | Average Training Hours - Internal and External Training | |
|---|---|---|
| | Internal | External |
| Team member | 12 | 15 |
| Sr. Supervisor/Supervisor | 13 | 22 |
| Section/Dept. Manager | 19 | 26 |

## 労働慣行

### ワークライフバランス

ビジネス以外にも、企業として目的の一つに従業員に素晴らしい職場を提供することが求められています。私たちは従業員に活力と報酬を与えるよう最善の努力をしています。ビジネス的な成長だけでなく、個々人がこの会社で働いていることに満足できるように毎年従業員向けのプログラムを提供しています。

## 環境

### 環境方針

「地球温暖化の防止と天然資源の保全に貢献します」

YTPIは環境スチュワードシップに対するその役割を認識し、事業活動が資源と廃棄物の発生を管理していることを保証します。 目標と削減イニシアチブを設定することで、環境への悪影響を最小限に抑えることを常に目指しています。

| Energy Consumption | 2015 | 2016 | 2017 |
|---|---|---|---|
| Electricity (Purchased)(kWh) | 72,892,060 | 72,690,557 | 56,967,102 |
| Electricity (Generated)(kWh) | 23,883,628 | 27,055,950 | 26,934,951 |
| Fuel (Boiler)(L) | 11,060,144 | 12,621,710 | 10,169,358 |
| Water (Cubic meters) | 544,105 | 581,941 | 559,201 |

### 使用量

2017年は、火災事故の影響により、生産量が減少したことを受け、昨年と比較して電気、燃料、水の合計消費量が減少しています。

### 環境データ

| 項　目 | | 2013年度 | 2014年度 | 2015年度 | 2016年度 | 2017年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 廃棄物発生量 (t) | | 1,594 | 2,871 | 4,023 | 4,180 | 4,137 |
| 埋立率 (%) | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 埋立量 (t) | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| エネルギー使用量（原油換算：kl） | 電力 | 10,502 | 16,799 | 18,113 | 18,248 | 15,100 |
| | 燃料 | 11,632 | 15,018 | 17,020 | 19,760 | 17,299 |
| | 合計 | 22,134 | 31,817 | 35,133 | 38,007 | 32,399 |
| 温室効果ガス排出量（千t-$CO_2$） | | 54.1 | 77.0 | 81.7 | 89.3 | 76.5 |
| 水使用量（千$m^3$） | | 377 | 514 | 545 | 582 | 559 |

※年度：1月～12月
※温室効果ガス排出量の算定は、日本国の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用しました。2015年度は、海外拠点の算定では、GHGプロトコルを使用しました。

**Manufacturing** PROCESS FLOW:

MIXING | EXCAL | CUBE | BUILDING | CURING | FINISHING

**Manufacturing** PRODUCTION OUTPUT:

| Output | 2015 | 2016 | 2017 |
|---|---|---|---|
| Cured tires (pcs) | 7,542,340 | 8,053,085 | 6,757,410 |
| Cured tires (tons) | 82,517,444 | 91,595,742 | 76,449,135 |

Emission to air

| Air Emission | 2015 | 2016 | 2017 |
|---|---|---|---|
| Carbon Dioxide($CO_2$) Emission(tons) | 75,171 | 81,901 | 64,877 |

| | Parameters | DENR Standards | 2015 | 2016 | 2017 |
|---|---|---|---|---|---|
| Boiler Emission | Sulfur oxides (SOx) (mg/Ncm) | 1,500.00 | 84.80 | 16.05 | 8.30 |
| | Carbon Monoxide (CO)(mg/Ncm) | 500.00 | 68.88 | 8.30 | 2.08 |
| | Particulate Matter (mg/Ncm) | 150.00 | 6.63 | 9.15 | 7.95 |
| Generator Emission | Carbon Monoxide (CO)(mg/Ncm) | 500.00 | 35.78 | 7.05 | 25.94 |
| | Nitrogen oxides (NOx) (mg/Ncm) | 2,000.00 | 216.08 | 105.15 | 562.76 |

### エネルギー効率の向上

生産減少にも関わらず、消費量が増加している項目もあり、YTPIは引き続き削減活動に取り組んでいます。主な活動は、蒸気・エア漏れ修理活動、高効率発電機への更新、ターボチラーの自動洗浄化を行い、さらなる使用量の削減を図り、エネルギーの効率化に努めています。

REDUCTION TARGET

| Parameters | Target | Actual | Remarks |
|---|---|---|---|
| Electricity | 3% reduction on KWH/tire | 3.43% increase | Target is unachieved due to decrease in production by 16.09% even though NPC consumption by offices remains the same |
| Water | 3% reduction on m3/tire | 16.86% increase | Target is unachieved due to presence of water leaks at road near Calendering Exhaust Stack and East Plant Gate, and also due to fire incident. |
| Fuel | 3% reduction on L/tire | 3.1% reduction | |
| Carbon Monoxide Emission | 3% reduction on $CO_2$/tire | 3.0% reduction | |

ENERCON TARGET REDUCTION FOR 2018

500,000 kWh

300,000 Liters

15,000 $m^3$

## 環境

### 千年の杜と生物多様性

2017年11月3日に開催されたForever Forestでは、500本の植林が植えられました。
これにより、YOKOHAMA TIRE PHILIPPINESは42,802本の植林をこれまでに行いました。
毎年行われる植林活動は、二酸化炭素の削減を目指すための会社の努力です。同様に、このプログラムは、全ての従業員が家族と絆を深める機会であり、子どもたちが自然保護者であるという学習の場となります。
このForever ForestはYTPIがさらに発展し続けていくため、YTPIの環境活動として続けていきます。

## 公正な事業慣行

### 国内産業力の強化プロジェクト

日本国際協力機構（JICA）と貿易産業局（DTI）が協力して、フィリピン国内の特に中小規模の産業力を強化するプロジェクトが進められています。
YTPIは、天然ゴム原料の現地調達の推進に参画しています。
今後、天然ゴムの生産者と加工者と連携を取り、フィリピン産の天然ゴムの採用を進めていきます。

## 消費者課題

### 顧客満足向上の活動

私達の最終目標は最高のタイヤだけ提供することです。
市場からの要求は多岐かつ複雑であるため、品質、技術、製造、その他の計8部門のメンバーでチームを構成し、課題解決の活動を行っています。

### 清掃活動の強化：2Sから3Sへのレベルアップ

日本文化は5Sを通じて職場の効率的かつ効果的な統治を行っており、YTPIはその中で2S（整理と整頓）に注力しています。
2017年も高い品質と高い生産性を達成するための鍵として、引き続き3S活動を実施しました。
3S活動は各工程がお互いに活動内容を評価する仕組みを取り入れ、他工程の改善案を工場全体に展開できるようにしています。

### 原材料スキャニングシステムの導入

原材料の投入はこれまで全て作業者の目視確認で行われてきましたが、この場合どうしても不注意ミスなどヒューマンエラーが発生していました。
この不注意ミスを防止するために、QRコードのスキャニングによって原材料の投入を管理するシステムを管理するシステムを導入しています。
スキャニングシステムの導入により正しい原材料のみ投入されるようになり、また、在庫管理や使用期限管理も同時に行うことができるようになりました。

### お客さまの監査

お客さまとの良好な信頼関係の構築のため、私たちの操業状態を直接見ていただき、ご意見・要望をいただいています。

### 表彰

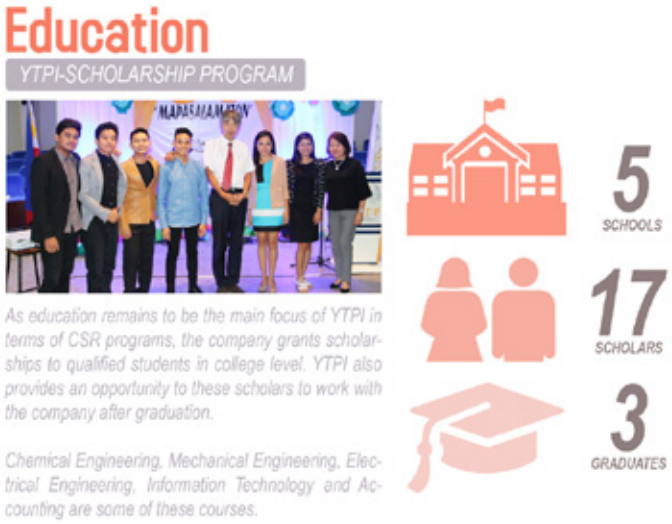
環境への取り組み、輸出や輸入への貢献に対する表彰を受けました。

## コミュニティへの参画及びコミュニティの発展

私たちの事業の近くにいる地域社会に関わるプログラムを開発し、貧困層のニーズに応えることができます。
私たちは、開始する全てのプロジェクトにおいて地方自治体や学校と緊密に連携しています。 同社はまた、プロジェクトの主要なファシリテーターとして、従業員のボランティアを派遣しています。
2017年には国連の持続可能な開発目標に沿った10のCSRプロジェクトを実行しました。

### 奨学金プログラム

教育はCSRプログラムの観点からYTPIの主要な焦点であるため、大学レベルの優秀な学生に奨学金を付与しています。YTPIはまた、卒業後にこれらの奨学生が会社と働く機会を提供します。化学工学、機械工学、電気工学、情報技術、会計学などがあります。




### Outreach program

私たちは精神障害者施設であるMunting Tahanan ng Nazarethに、家庭用資材と食料支援の提供を実施し、Street Childrenや虐待を受けた子ども達のための施設、Bale Anghelに教育物資の提供を行いました。

### Medical Mission

ヘルスケアへのアクセスの必要性に取り組むために、Yokohama Tire PhilippinesはEast West Healthcareと提携して、周辺地域の村に医療チームを送りました。
AngelesにあるSitio Target、の貧しい人々に無料の医療サービスを提供しています。受診者には、医師から診察を受けた後、医薬品およびサプリメントを提供されました。

### 給食プログラム

学校の子どもたちの飢餓を軽減する目的で、YTPIはAngelesにあるSitio Target Integrated Schoolで60日間の給食プログラムを実施し、幼稚園から小学6年生までの65名の学生を支援しました。プログラムを維持するだけでなく、YTPIは、ボウル、カップ、スプーン、フォーク、マルチビタミンなどの提供も行いました。

### Water Wheel program

私たちは地域社会を支える革新的な方法を模索しています。
その1つは、Kapampangan Manalakaran Inc.（KAMAI）と提携したWater wheelプロジェクトです。キューブプラスチック容器とスクラップタイヤから作成された60のウォーターホイールを生産し、Porac山脈に位置するIPコミュニティに提供しました。

### ごみ箱・苗木の基部活動

環境保護はYokohama Tire Philippinesの課題の1つです。環境保護の観点から、YTPIは地域社会の環境保護に貢献し、共有しています。今年はYTPIが学校に環境保護セミナーを行い、ゴミ箱にも寄付しました。 これだけでなく、緑の環境を促進するために、同社は毎年苗をさまざまな学校に寄付しています。